

推薦議員 畠山 茂 市議会議員 初の一般質問を行う!



当選後初の一般質問をする畠山市議の様子
※写真提供宮古市

宮古市議会報告 畠山 茂

質問趣旨

1 「宮古市まち、ひと、しごと創生総合戦略」について

いま日本の社会は少子高齢化と人口減少が大きな課題となっている。今後の10年、30年、50年先の社会の有様を考えた時、少子高齢化と人口減少・財政問題がどのような施策を企画・実行するにしても土台と考える。平成27年度に策定された創生総合戦略は、「都市の将来像」の実現に向けた具体的な取り組みの1つで、人口減少の抑制に向けて重点的に実施するプロジェクトとして位置付けられている。国立社会保障・人口問題研究所では宮古市は2040年に推計人口が約36000人としている、これに対し宮古市は約43000人を目指す計画を策定した。また、出生率は国の目標が2030年に1.8、を目指すのに対し、宮古市は2030年に1.97を目指す計画である。そこで、以下3点を質問

質 問

- ① 人口減少の原因と対策のポイント、出生率増加の対策のポイントをどのようにお考えか、市長の見解を伺う。
- ② 総合戦略では、施策・事業ごとに平成31年度までの数値目標が示されている。今年度、計画の折り返し年度にあたり、全体的な進捗状況について伺う。また、事業ごとのPDCAサイクルに基づく事業評価はどのように公表するのか伺う。 にあたり、全体的な進捗状況について伺う。また、事業ごとのPDCAサイクルに基づく事業評価はどのように公表するのか伺う。
- ③ 地方創生の考え方は、国の1億総活躍社会＝働き方改革とセットで少子高齢化と人口減少を食い止める施策と考える。その中でも、一つのキーポイントは女性が活躍できる社会づくり、男女共同参画社会の推進だと思う。市の取り組みの現状と課題について伺う。

回答 ①

人口変動は、出生者と死亡者の差による自然動態と、転入者と転出者の差による社会動態により減少が続いている。対策のポイントは、雇用の場の確保であり、就労環境や結婚、出産、子育て環境の充実が必要と認識している。

回答 ②

5年間で、重要度や優先度を見極めながら取り組んでいく。また、進捗管理はKPIに基づき行う。今後、市民推進委員会や市議会へ報告し、検証結果はホームページ等で公表する。

回答 ③

男女共同参画推進計画を策定し取り組んでいる。アンケート結果より、一定の浸透がある一方で、社会通念やしきたり、不平等感や仕事と育児、介護への不安感があると結果が出た。女性も男性も活躍できる社会づくりには働き方改革をはじめ、ワークライフバランスの促進や様々な支援と引き続き制度の周知、講座の開催、関係機関と連携し取り組む。



所属会派 **新風クラブ**
所属議員 藤原光昭市議 坂本悦夫市議
竹花邦彦市議 畠山 茂 市議 です

質問趣旨

2 「浸水防災対策」について

近年、集中豪雨・ゲリラ豪雨が全国で多発している。先日のNHKスペシャルでも地球温暖化でスーパー台風の襲来の警鐘を促していた。昨年8月には台風10号で当宮古市も大きな被害を受けた、被害を受けた方々にとって浸水対策は大変期待をしている課題だ。

質問

今年度より排水ポンプ場の整備が始まった地域もある、洪水ハザードマップ(100年に1回の災害を想定)では赤色・黄色・緑色の多い地域がまだ多くある。今年度は浸水対策基本調査費として3000万の予算を計上しているが、市として今後の浸水対策について伺う。

回答

市街地は河川に住宅が張り付いており水害に対し弱い都市構造と考える。ゲリラ豪雨対策として、河川の適切な維持管理と内水対策が必要と考えている。水防法の一部が改正され、「施設整備により洪水の発生を防止する」から「施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生する」への意識転換のもとハード、ソフト対策を一体として、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指す。

本人感想

9月議会で初一般質問を行いました。持ち時間は1時間で、こんなことも聞いてみようとしてと事前通知以外も用意しましたが緊張であがったのと一問一答の要領が悪く思いの半分で持ち時間切れと後悔の残る初体験でした。また、9月議会は決算議会と言って平成28年度の予算執行が適切か議論する議会でもあります。私は建設常任委員会に所属し東日本大震災復興建設関係、昨年台風10号災害復旧関係、道路・公園維持関係など質問させて頂きました。

今後も、働くもの、生活者の代表として頑張ります。
皆様のご意見もお待ちしています。

(議会の議論の中で、特にお知らせ)

- ・人口減少が叫ばれる中、平成29～31年度宮古市小中学校適正配置実施計画が説明される。対象学校藤原小、高浜小、赤前小、田老第三小、亀岳小の5校、今後は保護者会や住民説明会等開催し丁寧に進める予定。
- ・来年度より農業委員会制度が変わる。
- ・来年度より国民健康保険の広域化スタート。
- ・道の駅田老が整備され利用スタート。
- ・宮古市魚市場は32億5千万で整備したが、水揚げがなく大変。
- ・岩手缶詰宮古工場が11月末をもって閉鎖。
- ・廃校舎施設が多数あるが利用計画はこれから。
- ・子育て支援の質問が多数あった、現在、待機児童は27人いる。保育士確保が課題。
- ・中心市街地拠点整備事業(113億円)は来年秋には使用できる
- ・昨年台風10号の被害は市内で約400か所、57億円の被害。災害復旧法では3年で復旧しないと国の交付金が100%出ない、しかし、林道工事を中心に入札不調が続き、最終年度の平成30年度で出来るか疑問符。
- ・市営住宅の賃貸滞納額が1億円、今後の課題。

※竹花邦彦市議については、社民党宮古総支部「新報みやこ」にてご報告されております。



連合岩手宮古地域協議会第29回定期大会近づく!!

定期大会に当たり、1年間の反省を踏まえ向こう2年間の活動方針と2018年度予算、役員体制の承認など活発な活動を支える柱となる方針などを確立するための大会と位置づけ開催をいたします。
各加盟単組おかれましてはご多忙とは存じま

開催日 2017年11月16日(木)

開催時間 18時より

開催場所 「レストラン ほりた」

第48回衆議院議員選挙のお礼!

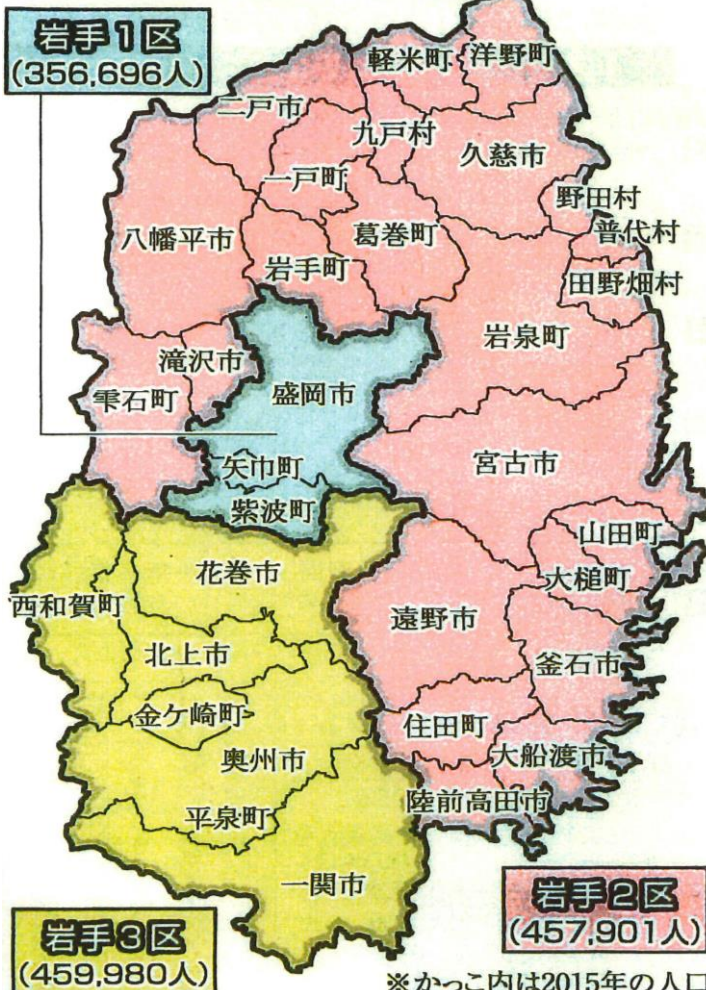
岩手2区「畑こうじ」! 政治生命をかけ挑んだ選挙!

本人の政策届かず、31,042票の差に泣く



今回、安倍政権の暴走から都合の悪いことをしっかりと釈明することなくそれら問題の幕引きを狙った解散総選挙! 2017年10月10日公示・10月22日投票となった、第48回衆議院議員選挙、岩手2区においては区割り再編などもあり青森県の面積と匹敵する広大な選挙区となり、政権交代を合言葉に選挙戦に入るかと思いきや、直前になり希望の党へ民進党衆議院候補者を合流させるなど野党において混乱を引き起こした「排除します」の一声で有権者は野党への失望感が加速し、与党を利することとなり、その煽りも起因して連合推薦の「畑こうじ」候補は政治の舞台へ上がることが叶わなかった。

本県の新たな衆院小選挙区



残念な結果となりましたが、これまでのご協力に感謝申し上げます。
本当にありがとうございました!! m(_ _)m

【第48回衆議院議員選挙結果】

小選挙区 岩手2区

当 鈴木 俊一 129,884票 64 自前
畑 こうじ 98,842票 54 希元

※県全体投票率 59.15%(前回比2.92ポイント増)

※宮古市 畑こうじ 10,760票

鈴木俊一 16,632票

※投票者総数 27,910票 有効投票数 27,910票

無効 518票 投票率59.31%

比 例 代 表 (宮古市)

公明党	3,118票	幸福実現等	160票
日本維新の会	503票	自由民主党	9,719票
日本のこころ	215票	希望の党	6,127票
社会民主党	1,156票	立憲民主党	3,969票
日本共産党	1,741票		

※投票者総数27,910票 有効投票数27,910票

無効27,910票 持ち帰り 4票

投票率59.31%



連合岩手第29回定期大会開催

クラシノ
ソコアゲ
応援団！



第29回定期大会をもって会長を退任の齋藤健市前会長に、八幡博文新会長より功労賞が手渡された。

八幡新会長のもと新執行部から挨拶をもらい、大会スローガン「～次の飛躍 確かな一歩を～」合言葉にガンバロー三唱で今定期大会を締めくくった。

新執行部ともどもより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。 m(_ _)m

2017年2017年10月25日(水)10時から盛岡市「ホテルニューカーリーナ2F」にて定期大会を開催！

今回は役員改選期でもあり、労働法の行方が定まらない状況で、衆議院議員選挙も野党が混迷し自民党を利する結果を招き政治不信を払拭できない中で定期大会は開催された。

向こう2年間の活動方針では組織拡大・職場環境改善・最低賃金改善による底上げ、底支えの波及効果の強化など確認！質問・意見では9項目にわたり議論があり、活発な大会となった。



宮古地協で地域別最低賃金改正の キャンペーン街頭行動を実施!!



2017年10月26日(木) 10時から17時まで「地域別最低賃金改正」キャンペーンの一環として、街頭演説含む宮古市・山田町・岩泉町・田野畑村を10月から連合宮古地協に配置された連合車にて街宣行動を行った。

当日は宮古市小山田「薬王堂」前で竹花市議・畠山市議よりこの地域や全国との比較など交え街頭演説を行ってもらった。

東京都と岩手県での最低賃金差は「時間当たり220円」の格差があり、毎年差が開いていることも事実である。

岩手県の地域別最低賃金……2017年10月1日～

716円⇒738円(前期比22円up)